

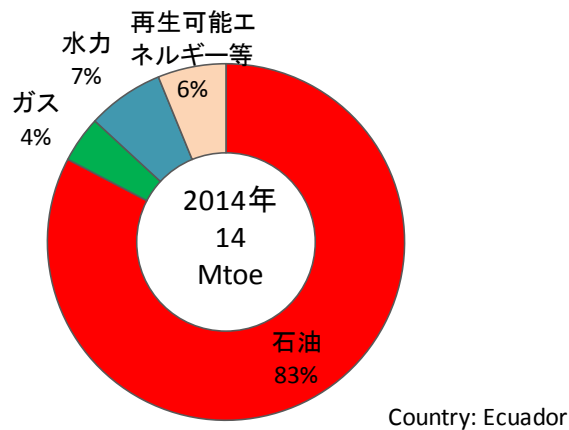
### 3-11 エクアドル

#### 1. サマリー

##### 1. エネルギー事情

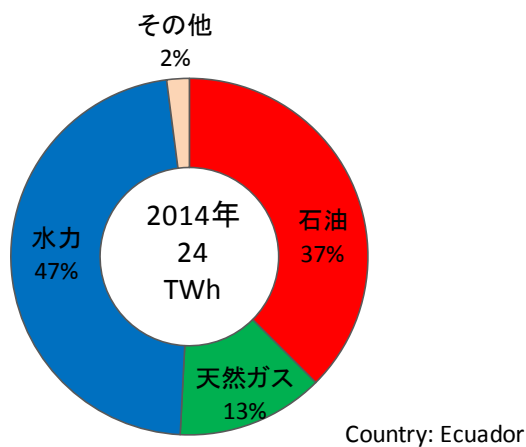
- (1) 一次エネルギー供給量 (2014年) : 14Mtoe (日本の0.03倍)
- (2) 一人当たりの一次エネルギー供給量 (2014年) : 0.89toe/人 (日本の0.26倍)
- (3) エネルギー自給率 (2014年) : 215%
- (4) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量 (2014年) : 38.7百万CO<sub>2</sub>換算 ton (日本の3.3%)
- (5) 一人当たりエネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量 (2014年) : 2.44CO<sub>2</sub>換算 ton/人 (日本の26.0%)
- (6) エネルギー源別可採年数 (2015年末) : 原油 40.4年、天然ガス 32.3年

一次エネルギー供給構成 (2014年)



(出所) World Energy Balances 2016, IEA

発電電力量構成 (2014年)



(出所) World Energy Balances 2016, IEA

## 2. エネルギー政策のポイント

### (1) エネルギー政策担当機関

- エクアドルの主要エネルギー担当機関は、炭化水素省 (Ministerio de Hidrocarburos) と電力再生資源省 (Ministerio de Electricidad y Energía Renovable) である。2015年2月、従来の非再生天然資源省が管轄していた鉱業部門を分離し新たに鉱業省 (Ministerio de Minería) が新設された。これにより従来の非再生天然資源省は名称を変更し、石油・ガスのみを管轄する炭化水素省となった。2016年12月末現在の炭化水素大臣は Jose Icaza Romero 氏、鉱業大臣は Javier Cordova Unda 氏、また、電力再生資源大臣は Esteban Albornoz Vintimilla 氏である。

### (2) 基本政策

- 2007年1月に誕生した Correa 政権は、近隣のベネズエラやボリビアと同様に資源ナショナリズム政策を採り、資源開発を積極的に推進することで石油等からより多くの収入を得て、支持基盤である貧困層の救済を図ることを目指している。
- 2012年7月、Jorge Glas (前) 戦略部門調整大臣は、エクアドル鉱業フォーラムにおいて、Correa 政権は原油輸出国から再生可能エネルギー輸出国へと経済モデルの転換を指向しているとした。

### (3) 最近の動向

- 2016年1月、電力補助金の削減手段として、全産業用電力ユーザーの12%に対して1.19ドル/kWhの値上げ、また、全業務用電力ユーザーの4%に対して1.6ドル/kWhの値上げが実施されることが、電力規制機関 (CONELEC 改め Arconel) の広報で発表された。
- 2016年11月、エクアドル最大の「Coca Codo Sinclair 水力発電所 (発電容量1.5GW、総工費約22.5億ドル、内85%を中国輸出入銀行が融資)」が本格稼働を開始した。建設はJV相手の中国 Sino Hydro によって行われた。エクアドルにとって発電能力の追加は、自国の需要を満たすだけでなく、エクアドルを電力の輸出国へと導くことにも繋がる。

## 3. 日本とエネルギー分野における関係

- 2014年11月、エクアドルの Rivadeneira (元) 貿易大臣が来日し、日本との貿易・投資関係の拡大に向けたエクアドル政府の意向を中山外務副大臣に伝えた。日本側からは、同国に対して日本企業の投資誘致促進のためビジネス環境の改善に向けた尽力を求めた。
- 2015年のエクアドルからの原油輸入量は172万klで、輸入額は約642億円で総輸入量の約0.9%であった。

## 2. 主要エネルギー指標

COUNTRY: Ecuador

(2014年)

(1) 一次エネルギー供給量		14 Mtoe
(2) 一人当たりの一次エネルギー供給		0.89 toe/人
(3) GDP当たりの一次エネルギー供給		0.17 toe/千ドル
(4) エネルギー自給率		215 %
(5) エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量		38.7 百万CO <sub>2</sub> 換算ton
(6) 一人当たりエネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量		2.44 CO <sub>2</sub> 換算ton/人
(7) エネルギー源別構成率	石炭	0 %
	石油	83 %
	天然ガス	83 %
	原子力	0 %
	水力	7 %
	再生可能エネルギー等	6 %
(8) エネルギーの輸入依存度		-115 %
(9) 石油の輸入依存度		-139 %
(10) 輸入原油の中東依存度		%
(11) 原油の輸入先	第1位	(原油の輸入なし)
	第2位	
	第3位	

(出所) (1)～(4)および(7)～(9) : World Energy Balances 2016, IEA

(5)～(6) : CO<sub>2</sub> Emissions from Fuel Combustion 2016, IEA